

平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月8日

上場取引所 大

上場会社名 石光商事株式会社

コード番号 2750 URL <http://www.ishimitsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 森本 茂

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員管理部門長 (氏名) 山根 清文

TEL 078-861-7791(代表)

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	25,869	2.4	194	△61.9	199	△58.4	110	△58.8
22年3月期第3四半期	25,273	△11.8	511	—	479	—	268	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	14.34	—
22年3月期第3四半期	33.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	20,729	7,358	34.6	930.81
22年3月期	17,801	7,306	40.0	923.55

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 7,174百万円 22年3月期 7,119百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
23年3月期	—	0.00	—		
23年3月期(予想)				10.00	10.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,885	3.8	550	0.4	502	△3.7	273	△25.9	35.51

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 _____）、除外 一社（社名 _____）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期3Q	8,000,000株	22年3月期	8,000,000株
② 期末自己株式数	23年3月期3Q	291,660株	22年3月期	291,600株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期3Q	7,708,369株	22年3月期3Q	7,937,623株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
【第3四半期連結累計期間】	7
【第3四半期連結会計期間】	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	12
生産、受注および販売の状況	12

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アジア諸国を中心とする海外経済の改善や各種経済政策もあり一部に回復の兆しが見られたものの、円高の進行やデフレ経済の長期化等、先行き不透明な状況で推移しております。

当社グループの主力マーケットである食品業界におきましても、個人消費は持ち直しの動きがみられましたが、雇用情勢や所得環境の回復の遅れの影響もあり、消費者の節約・低価格志向が依然として根強い状況であります。また、コーヒー業界におきましても、業績に大きな影響を及ぼすコーヒー生豆相場が高騰するなど厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中で、当社グループは「THE GLOBAL FOOD MERCHANDISER」を目指すべき企業像として掲げ、最適産地の発掘から製造、流通、マーケティング、品質管理等の全ての工程に関わり合っ商品との価値を高めていく、いわゆるマーチャンダイジング活動に全力を注ぎ、「食」を通じて人々とともに喜びを共有できる企業を目指しております。

また、当期は緊縮体制（「ロスのゼロ化」、「コスト削減」、「商品や取引の選択と集中」）の継続に加え、成長戦略として「国内営業強化」、「海外営業強化」、「体制強化」という3つの強化策に取り組んでおります。

その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は25,869百万円と前年同期比596百万円の増加となりました。

利益面につきましては、コーヒー生豆相場高騰の影響等もあり、売上総利益率は低下いたしました。その結果、営業利益は194百万円（前年同期比61.9%減少）、経常利益は199百万円（前年同期比58.4%減少）、四半期純利益は110百万円（前年同期比58.8%減少）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における各品目別の売上高の状況は次のとおりであります。

① コーヒー生豆

コーヒー生豆の売上高は販売数量の増加および相場高騰に伴う販売単価の上昇により、3,486百万円（前年同期比14.1%増加）となりました。

② 飲料製品および原料

レギュラーコーヒーの売上高はコーヒーバッグおよび飲料メーカー向け原料が減少したことにより、前年同期比11.5%減少いたしました。インスタントコーヒーの売上高は飲料メーカー向け原料および家庭用袋入商品が増加したことにより、前年同期比15.7%増加いたしました。茶類の売上高は家庭用紅茶ティーバッグが増加したものの、飲料メーカー向け紅茶が減少したことにより前年同期比5.6%減少いたしました。その結果、飲料製品および原料の売上高は3,431百万円（前年同期比3.9%減少）となりました。

③ 常温食品

輸入商品や自社ブランド商品の売上高は農産缶詰およびフルーツ缶詰が増加したものの、イタリア輸入食品（パスタ・オリーブオイル等）が減少したため、前年同期比微減いたしました。国内メーカー商品の売上高は国内販売が減少したものの、海外向けの輸出が増加したため、前年同期比0.4%増加いたしました。その結果、常温食品の売上高は7,084百万円（前年同期比0.8%増加）となりました。

④ 冷凍食品

輸入水産加工品の売上高はタコ加工品が減少したものの、エビ加工品が増加したことにより、前年同期比2.3%増加いたしました。輸入調理加工品の売上高は豚肉加工品が減少したものの、鶏肉加工品が増加したことにより、前年同期比2.1%増加いたしました。国内メーカー商品の売上高は国内販売および海外向け輸出が減少したことにより、前年同期比7.7%減少いたしました。その結果、冷凍食品の売上高は6,873百万円（前年同期比3.5%減少）となりました。

⑤ 食品原料

栗原料・栗甘露煮製品およびトマト加工品が減少したものの、輸入野菜が増加いたしました。その結果、食品原料の売上高は4,739百万円（前年同期比12.4%増加）となりました。

⑥ その他

その他の売上高につきましては、254百万円（前年同期比10.4%減少）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債および純資産の状況

(資産)

資産合計は20,729百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,927百万円の増加となりました。これは主に売上債権およびたな卸資産の増加によるものであります。

(負債)

負債合計は13,370百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,875百万円の増加となりました。これは主に仕入債務および借入金の増加によるものであります。

(純資産)

純資産合計は7,358百万円となり、前連結会計年度末に比べ52百万円の増加となりました。これは主に当第3四半期連結累計期間の四半期純利益110百万円に対し、配当金の支払77百万円によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ310百万円減少し、2,511百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は1,464百万円（前年同期は584百万円の収入）となりました。

これは、税金等調整前四半期純利益184百万円および仕入債務の増加額1,192百万円等に対し、たな卸資産の増加額925百万円および売上債権の増加額2,148百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は112百万円（前年同期に比べ使用した資金は18百万円増加）となりました。

これは、有形固定資産の取得による支出62百万円および無形固定資産の取得による支出14百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は1,271百万円（前年同期に比べ得られた資金は1,150百万円増加）となりました。

これは、借入金の収支による収入1,557百万円に対し、配当金の支払による支出77百万円および社債の償還による支出160百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成22年5月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。なお、今後、修正の必要が生じた場合は、速やかに開示する予定であります。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）および「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,614,181	2,919,429
受取手形及び売掛金	7,201,880	5,053,582
商品及び製品	3,957,965	3,031,609
未着商品	461,694	463,245
仕掛品	528	13,551
原材料及び貯蔵品	57,575	43,726
その他	363,549	321,362
貸倒引当金	△170,257	△150,958
流動資産合計	14,487,117	11,695,549
固定資産		
有形固定資産	2,703,842	2,640,304
無形固定資産	143,087	154,399
投資その他の資産		
投資有価証券	2,911,081	2,870,599
その他	872,398	810,433
貸倒引当金	△406,035	△392,465
投資その他の資産合計	3,377,443	3,288,567
固定資産合計	6,224,373	6,083,271
繰延資産	17,592	22,754
資産合計	20,729,083	17,801,575

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,014,377	2,822,279
短期借入金	1,910,000	849,600
1年内償還予定の社債	180,000	180,000
1年内返済予定の長期借入金	1,081,694	984,122
未払法人税等	6,569	153,729
賞与引当金	68,465	129,853
その他	1,643,507	1,146,588
流動負債合計	8,904,613	6,266,172
固定負債		
社債	750,000	910,000
長期借入金	2,881,184	2,481,280
退職給付引当金	105,554	61,674
その他	729,062	775,975
固定負債合計	4,465,801	4,228,930
負債合計	13,370,414	10,495,102
純資産の部		
株主資本		
資本金	623,200	623,200
資本剰余金	357,000	357,000
利益剰余金	6,369,264	6,335,775
自己株式	△107,398	△107,375
株主資本合計	7,242,066	7,208,600
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,908	6,453
繰延ヘッジ損益	△69,983	△95,948
評価・換算差額等合計	△67,074	△89,495
少数株主持分	183,676	187,367
純資産合計	7,358,668	7,306,472
負債純資産合計	20,729,083	17,801,575

(2) 四半期連結損益計算書
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	25,273,218	25,869,396
売上原価	21,862,149	22,492,719
売上総利益	3,411,069	3,376,677
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	26,978	49,343
報酬及び給料手当	905,880	962,566
賞与引当金繰入額	55,199	60,332
その他	1,911,846	2,109,590
販売費及び一般管理費合計	2,899,904	3,181,832
営業利益	511,165	194,844
営業外収益		
受取利息	4,177	3,188
受取配当金	3,352	2,762
持分法による投資利益	34,938	53,612
受取賃貸料	18,900	18,100
その他	38,858	29,301
営業外収益合計	100,226	106,965
営業外費用		
支払利息	78,603	74,065
その他	53,466	28,351
営業外費用合計	132,069	102,417
経常利益	479,321	199,392
特別利益		
固定資産売却益	—	480
投資有価証券売却益	—	4,974
貸倒引当金戻入額	—	703
特別利益合計	—	6,157
特別損失		
固定資産除却損	5,596	19,901
投資有価証券評価損	—	328
投資有価証券売却損	—	863
その他	—	347
特別損失合計	5,596	21,440
税金等調整前四半期純利益	473,725	184,109
法人税、住民税及び事業税	153,251	28,219
法人税等調整額	48,151	44,610
法人税等合計	201,403	72,830
少数株主損益調整前四半期純利益	—	111,279
少数株主利益	4,038	706
四半期純利益	268,283	110,572

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)
売上高	9,069,381	9,431,267
売上原価	7,771,767	8,285,626
売上総利益	1,297,614	1,145,640
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	—	9,017
報酬及び給料手当	270,348	272,412
賞与引当金繰入額	55,199	60,332
その他	659,405	703,199
販売費及び一般管理費合計	984,953	1,044,961
営業利益	312,660	100,678
営業外収益		
受取利息	1,724	1,011
受取配当金	600	607
持分法による投資利益	31,027	7,715
受取賃貸料	6,300	5,500
その他	15,140	13,497
営業外収益合計	54,792	28,330
営業外費用		
支払利息	25,747	24,268
その他	9,126	5,797
営業外費用合計	34,873	30,066
経常利益	332,579	98,943
特別利益		
貸倒引当金戻入額	6,010	—
特別利益合計	6,010	—
特別損失		
固定資産除却損	—	17,135
投資有価証券評価損	—	328
特別損失合計	—	17,464
税金等調整前四半期純利益	338,590	81,478
法人税、住民税及び事業税	92,365	△17,759
法人税等調整額	36,564	46,833
法人税等合計	128,930	29,074
少数株主損益調整前四半期純利益	—	52,404
少数株主利益	3,631	1,299
四半期純利益	206,028	51,105

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	473,725	184,109
減価償却費	147,144	152,289
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	16,042	32,869
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△17,604	△61,387
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△58,509	43,879
受取利息及び受取配当金	△7,529	△5,951
支払利息	78,603	74,065
為替差損益 (△は益)	1,679	5,117
持分法による投資損益 (△は益)	△34,938	△53,612
固定資産売却損益 (△は益)	—	△480
固定資産除却損	5,596	6,664
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△4,111
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	328
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,759,681	△2,148,297
たな卸資産の増減額 (△は増加)	357,374	△925,630
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,313,730	1,192,098
その他の資産の増減額 (△は増加)	△9,078	△89,801
その他の負債の増減額 (△は減少)	160,467	375,567
その他	△2,368	47,653
小計	664,653	△1,174,630
利息及び配当金の受取額	8,859	6,785
利息の支払額	△80,034	△78,655
法人税等の支払額	△14,105	△218,041
法人税等の還付額	5,534	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	584,908	△1,464,541
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3	△5,001
有形固定資産の取得による支出	△77,885	△62,789
有形固定資産の売却による収入	—	500
無形固定資産の取得による支出	△13,598	△14,158
投資有価証券の取得による支出	△2,794	△2,940
投資有価証券の売却による収入	—	12,566
子会社株式の取得による支出	△800	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	8,128	—
貸付けによる支出	△5,450	△7,062
貸付金の回収による収入	5,404	7,468
その他の支出	△9,820	△46,111
その他の収入	2,303	4,932
投資活動によるキャッシュ・フロー	△94,517	△112,595

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	204,000	1,220,000
短期借入金の返済による支出	△107,800	△159,600
長期借入れによる収入	535,000	1,254,250
長期借入金の返済による支出	△750,620	△756,774
社債の発行による収入	487,208	—
社債の償還による支出	△90,000	△160,000
リース債務の返済による支出	△35,101	△43,671
自己株式の取得による支出	△102,446	△22
配当金の支払額	△16,219	△77,791
少数株主への配当金の支払額	△2,236	△4,393
財務活動によるキャッシュ・フロー	121,784	1,271,996
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,679	△5,109
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	610,495	△310,249
現金及び現金同等物の期首残高	1,762,351	2,821,952
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,372,847	2,511,703

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注および販売の状況

当社グループ(当社および連結子会社)は単一セグメントに該当するため、品目別に生産、受注および販売の状況を記載しております。

(1) 生産実績および受注状況

当社グループのうち連結子会社において飲料製品(レギュラーコーヒー)の生産を行っておりますが、グループ事業全体における重要性が低いため、生産実績および受注状況については記載しておりません。

(2) 商品仕入実績

当第3四半期連結累計期間における仕入実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	金額(千円)	前年同四半期比(%)
コーヒー生豆	3,945,969	145.70
飲料製品および原料	2,208,158	103.08
常温食品	6,141,443	100.54
冷凍食品	6,396,389	99.70
食品原料	4,198,409	111.59
その他	230,661	93.82
合計	23,121,031	108.13

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 上記のコーヒー生豆の金額には、飲料製品および原料の製品を連結子会社2社で生産するために使用する原料分を含んでおります。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	金額(千円)	前年同四半期比(%)
コーヒー生豆	3,486,208	114.12
飲料製品および原料	3,431,302	96.14
常温食品	7,084,344	100.81
冷凍食品	6,873,432	96.52
食品原料	4,739,853	112.42
その他	254,254	89.61
合計	25,869,396	102.36

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。